

1級土木施工(一次)の講座始まる

人材育成へ資格取得を支援

県建設業協会

富山県建設業協会の21年度「建設業資格取得支援講座」が、10日から富山市の日建学院富山校(ボルファートとよま)でスタートした。



1級土木施工の一次受験予定者を対象に開かれた講座=10日、日建学院富山校

講座は、建設業の人材行つことで、資格取得を支援するのが狙い。厚生労働省と富山県、東日本建設業保証の助成金を活用し、同協会が日建学院に業務を委託する形で実施している。

1級土木施工管理技術検定試験(一次)の講座となるこの日は、会員企業から15名が参加。新型コロナウイルス対策として、講座を2回に分け、1講座あたりの定員を減らして開催した。

最初に日建学院富山校の室林秀樹氏が、「毎週木曜日の3日間のみの講習で試験の範囲を網羅するので、進行が非常に早く感じると思う。試験の1カ月前であり、自宅でも学習し、合格に向けて頑張してほしい」とあいさつした上で、受講に当たっての注意事項などを説明した。

この日はまず、土木一般のチャレンジテストを実施。その後、土木一般と試験内容、法規チャレンジテスト、法規を学習。

次週の17日は、施工管理チャレンジテスト、施工管理の①と②、共通工学を学び、最終日の24日には、重要問題解説の①および②、実力診断テストなどを実施することになっている。

なお、今回と同様の講座は、きょう11日にも開講。同じく会員企業から15名が出席し、7月4日に行われる一次試験に向けて学習する。

◎「日刊 建設工業新聞」 発行所 (株)北陸工業新聞社(本社:石川県金沢市) 2021年06月11日 005面

資格取得支援講座がスタート

建設業の人材育成を促進

県建設業協会

富山県建設業協会の21(令和3)年度「建設業資格取得支援講座」が、25日から富山市の日建学院富山校(ボルファートとよま)でスタートした。今年度に関く7講座の第1回目となる。

講座は、建設業の人材育成・確保を促進するため、技術検定試験受験予定者を対象に、試験直前対策として、出題傾向や

重要ポイントについての講義を行うことで、資格取得を支援するのが狙い。厚生労働省と富山県、東日本建設業保証の助成金を活用し、同協会が日建学院に業務を委託する形で実施している。

1級建築施工管理技術検定試験の一次(学科)の直前対策講座であるこの日は、会員企業から15名が参加した。冒頭、県



日建学院富山校で始まった資格取得支援講座=25日

土木と建築の施工管理技術検定試験の受験予定者を対象とした資格取得の支援講座を開催している。全7講座を企画し、今回が今年度最初の講座となる」と説明。

さらに、「今年度から一部制度改正があり、第一次検定と第二次検定に称号が変わり、採点基準も若干変更となった。また、第一次検定のみの場合でも技工補という称号を得ることができるようになり、現場での活躍がますます期待される。講座の出席率と試験の合格率は比例する。仕事と受験勉強の両立は大変だが、3日間とも受講し、全員合格することを祈念したい」と述べた。

続いて、日建学院富山校の室林秀樹氏が、受講に当たっての注意事項を説明した上で、「講座は3

日間に絞って行うので、非常に進行が早く感じると思う。自宅でも勉強し、合格ラインに近づくよう頑張してほしい」と呼び掛けた。

この日の講座ではまず、基礎テストを実施。その後、施工管理法と建築に関する講義が行われた。2日目の26日には法規と施工の講義、最終の27日には学力診断テストを予定している。なお、二次(実地)の講習は9月下旬から始まる。

日刊 建設工業新聞
(北陸工業新聞社)

2021年6月11日/5月26日号
[建設工業新聞社 提供]

◎「日刊 建設工業新聞」 発行所 (株)北陸工業新聞社(本社:石川県金沢市) 2021年05月26日 008面